

「常に開かれた：十分なコミュニケーション」

藤島一郎様

私は作業療法士です。

藤島様のことは当然存じ上げていましたが、講義を聴いて大きくイメージが変わりました。

講義から私が感じたことは次の3つです。

- ① 必要だと思うこと、やりたいことをコツコツやっていけば必ず成果がある。
- ② 過去の経験は自分の味方になる。
- ③ 医療者として、人として、最善を尽くすことが最も尊い。

特に、③にあっては、参考文献を拝読し、より強く感じました。

医療者としてだけでなく人として最善を尽くすことが本当のプロフェッショナルなのだと思います。

藤島様の「互いの価値観が尊重され、常に開かれた：十分なコミュニケーションが必要となる」という言葉に心から納得しました。

今日は素晴らしい講義をありがとうございました。

繁野玖美

作業療法士